



2023年度 電話応対技能検定(もしもし検定) 開催スケジュール

2023年度の電話応対技能検定試験は下記のとおり開催予定です。申込方法等詳細は、随時、岡山支部HP等でご案内いたします。皆様の受検をお待ちしております。

新入・若手社員の
電話応対教育に！

	検 定 試 験											
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
	日		10			2			1	6		
4 級			●			●			●	●		
3 級			●						●			
2 級										●		
1 級						●						

※スケジュールは変更となる場合があります。最新情報は岡山支部HPでご確認下さい。

電話応対技能検定(もしもし検定)とは

「お客様に喜ばれるビジネス電話応対」の実現、電話応対のエキスパートとして即戦力になり得る社内の指導者の育成を目的とした検定制度です。

電話を受ける、かける等の電話応対やビジネスマナー、日本語の基本知識等の従来型の「電話応対教育」に加え、場面や人によって臨機応変に対応することができるコミュニケーション能力を養い、電話応対に生かしていく「新しいコミュニケーション教育」を実施しています。

4級から1級までの段階別資格と、資格取得希望者を教育する「指導者級」で構成されており、そのうち4級は、筆記試験のみで認定されます。3級以上の受験者は、所定の講習を修了後、筆記試験と実技試験によって認定されます。

【筆記試験と実技試験】各級の検定試験の概要は下記のとおりです。

	1 級	2 級	3 級	4 級
受験料	7,700円(税込)	6,600円(税込)	5,500円(税込)	1,100円(税込)
検定試験	・筆記(四肢択一マークシート20問、論述1問、記述1問) ・実技(ロールプレイ)	・筆記(四肢択一マークシート20問、論述1問) ・実技(ロールプレイ)	・筆記(四肢択一マークシート20問) ・実技(ロールプレイ)	・筆記(四肢択一マークシート20問) ※3級の筆記試験と同内容
試験時間	・筆記 90分 ・実技 3分	・筆記 60分 ・実技 3分	・筆記 40分 ・実技 3分	・筆記 40分
配点	・筆記 100点 ・実技 100点			筆記 100点
合格基準	筆記試験、実技試験共に7割以上の得点			7割以上の得点

4級合格者が3級を受験する場合は、合格日より2年以内に3級講習を受講すれば、講習の一部が免除されるほか、3級の筆記試験が免除され、実技試験のみで3級の受験が可能です。

※裏面もご覧ください